

出張理科教室「JOMO 理科大好き特別授業」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、去る2月6日、当社研究開発センター(所在地:埼玉県戸田市)の研究員を地元の小学校に講師として派遣し、出張理科教室「JOMO 理科大好き特別授業」を実施しました。
2. 戸田市では、理科好きの児童生徒を育成するため、2005年度から「理科大好き特別授業・研修会」を実施しております。これは、戸田市内に在住または在勤の民間企業の研究者等を同市内の小中学校に招き、驚きや感動のある実験など通じて、児童生徒の理科に対する興味や関心を高めようというものです。当社は、同市からの要請を受け、一昨年から実施しています。
3. 今回は、「石油を科学する エーッ! そんなに違うの?!」をテーマに、児童たちが理科そのものに関心を持てるよう実験を交えながら、石油製品の特性などについて、当社の研究員が楽しくかつわかりやすく説明しました。
4. 「JOMO 理科大好き特別授業」の概要は次のとおりです。
 - (1)対象校:戸田市立喜沢小学校(埼玉県戸田市喜沢一丁目)
 - (2)日時:2009年2月6日(金)13:45~14:45
 - (3)参加児童:60名(小学5年生)
 - (4)講師:4名(当社研究員)
※ 他に実験サポーターとして研究員9名を派遣。
 - (5)内容:
 - 「燃料だけじゃないよ石油製品」
どのような石油製品があるか実物により紹介。
 - 「油のおかげでスイスイ動く~エコに役立つ潤滑油のお話~」
潤滑油の働きや高い環境性能を解説や実験を通じて紹介。
 - 「邪魔者を消すマジック」
活性炭による着色水溶液の脱色実験により、汚れたものをきれいにする技術が石油製品にも役立っていることを紹介。
 - 「プラスチックはどれも同じなの?」
リサイクルにおける分別の重要性を理解してもらうためプラスチック製品に溶剤を滴下する実験等を通じて、プラスチックは種類により特性が異なることを紹介。
 - (6)その他:上記授業の後、教職員(約20名)を対象として、当日の授業に関する原理等について説明。

以上

● 【参考資料】「JOMO 理科大好き特別授業」の様子



